

心と体を鍛える

雪化粧の日野川で寒げいこ



きびきびした動作で型を決める

今年1年の精進を誓おうと、1月25日、真冬の恒例行事になった空手の寒げいこ（全日本少林寺流空手道錬心館阪奈地区本部鳥取支部）が開かれました。

今年で20回目となる寒げいこには、西部地区の道場に通う子どもや大人ら26人が参加。日野農業構造改善センター（鳥取西部農協日野町支所）で、けりや突きなどの基本練習で汗を流し、板やかわらの試割を披露しました。

試割は、それぞれが自分で枚数を決めて挑戦。見事に割れると、応援にかけた保護者などから大きな拍手が起こっていました。

その後、全員が近くの日野川に移動。雪化粧した川の中へ入り、身を切るような冷たい水にも負けず「エイ、ヤー」と大きな掛け声とともに気合



身を切るような冷たい日野川に入り「エイ、ヤー」と気合を入れる拳士たち